Panasonic

施工説明書

据え付けは、必ずお買い求めの販売店または
指定サービス店にご依頼ください。
お客様は据え付けしないでください。

ドラム式電気洗濯乾燥機（家庭用）

品番 NA-VX9800L（ドア左開き） NA-VX5E5L（ドア左開き） NA-SVX880L（ドア左開き） NA-VX8800L（ドア左開き） NA-VX7800L（ドア左開き）
NA-VX9800R（ドア右開き） NA-VX5E5R（ドア右開き） NA-SVX880R（ドア右開き） NA-VX8800R（ドア右開き） NA-VX7800R（ドア右開き）
NA-VX3800L（ドア左開き）

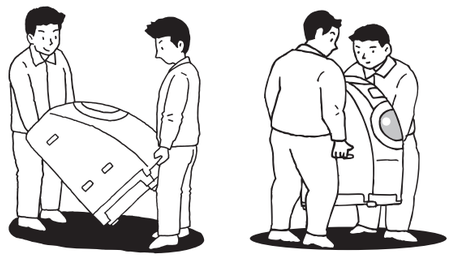
据え付けをされる方へ

■この説明書はNA-VX9800Lで説明しています。
■製品の機能が十分発揮されるように、
この説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に据え付けしてください。
■NA-VX9800は無線LAN機能付きのため「スマホで洗濯」アプリ活用ガイドの安全上のご注意を必ずお読みください。
■据え付け終了後「点検･試運転をする」に基づいて必ず確認を行ってください。
■外した輸送用固定ボルト、付属のスパナは転居などの際に必要です。
お客様にお渡しください。
■この説明書は据え付け終了後、お客様にお渡しください。
■この説明書どおりに据え付け・取り付けをしないと
事故・損害を生じても当社は一切責任を負えません。

お客様へ

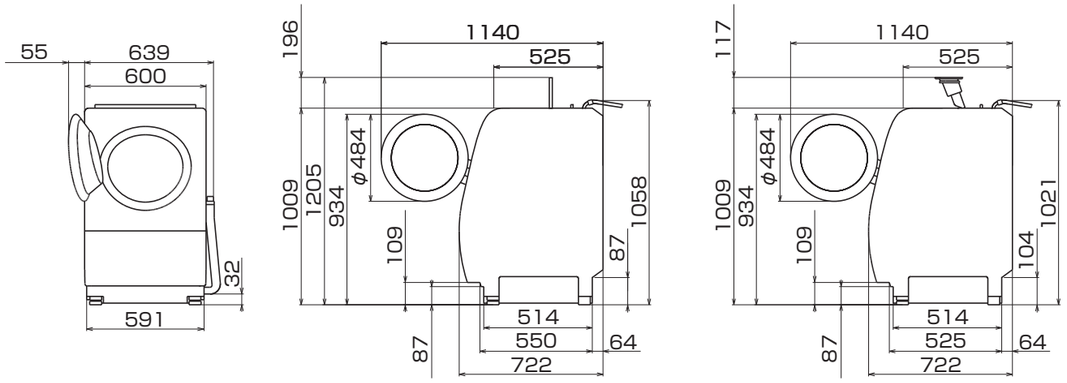
■転居や排水管の洗浄などで再据え付けする場合がありますので、
この説明書は据え付け後も「取扱説明書」とともに大切に保管してください。

■運搬は必ず2人で行ってください。



■据え付けなどで本体を前に傾けたときに、ドアの中央を強い力（ひざなど）で押さないでください。
（ドアが変形します）

■製品寸法（単位：mm）

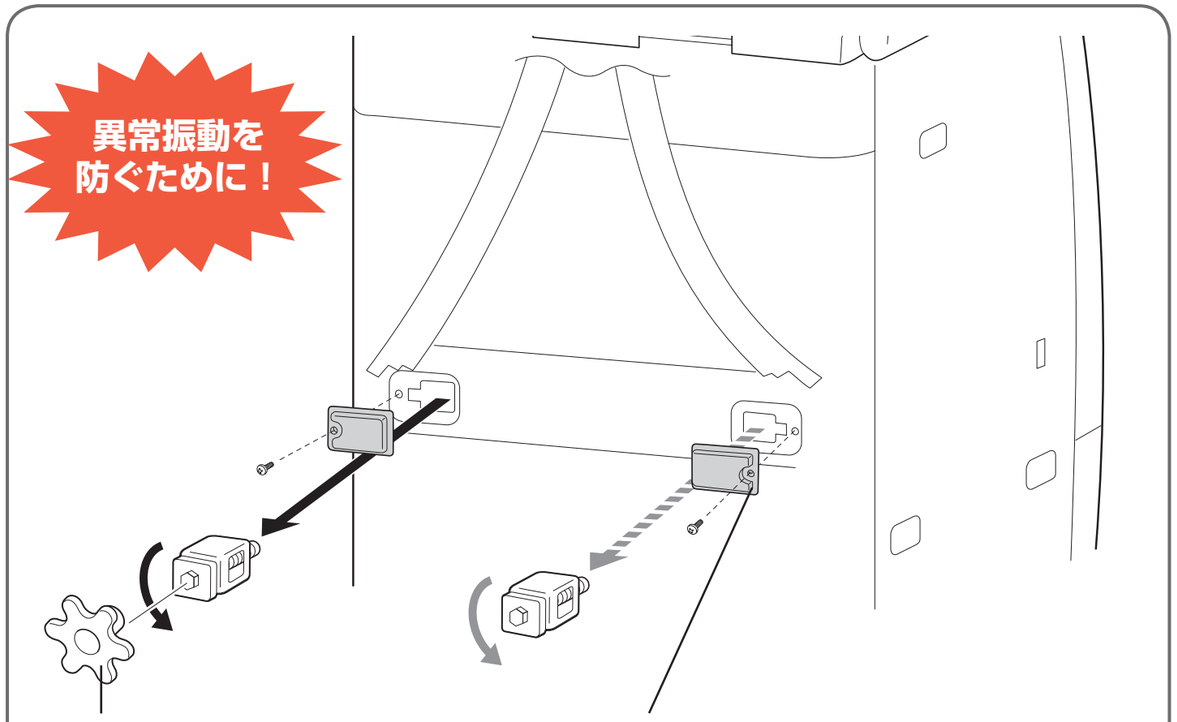


※ドアが開いたときの
ドアと壁までの距離に
注意願います。

機　種	質　量
NA-VX9800L/R	79 kg
NA-SVX880L/R	79 kg
NA-VX8800L/R	79 kg

機　種	質　量
NA-VX5E5L/R	77 kg
NA-VX7800L/R	75 kg
NA-VX3800L	75 kg

1.据え付け前に 輸送用固定ボルトを外しカバーを取り付ける

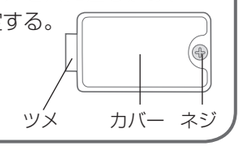


1 輸送用固定ボルトを付属のスパナで外す

内部を固定していた2本の輸送用固定ボルトを外します。輸送用固定ボルトがついたまま運転すると振動が大きくなったり、商品が動くことがあり危険です。

2 付属のカバーをネジで取り付ける

カバーのツメを穴に差し込み、
ネジで固定する。
（2か所）



⚠注意

カバーを必ず取り付ける
（端面などでケガをするおそれ）

お願い

●外した輸送用固定ボルト、付属のスパナは転居などの際に必要です。お客様にお渡しください。

●本体を輸送などするときは、逆の手順で付けてください。
なお、本体内から残水がこぼれる場合がありますので、排水ホースを立てかけた状態で運搬してください。

※イラストはイメージ図です。

1 据え付け場所の確認

■次のような場所には据え付けしない
- 凍結のおそれがある場所
  （凍結すると洗濯も乾燥もできません）
- 直射日光が当たる場所
- 窓や換気扇のない場所
- 平らでなく、しっかりしていない場所
  （ブロックや角材、レンガの上やキャスター付の台など）
- タイルなどのすべりやすい場所

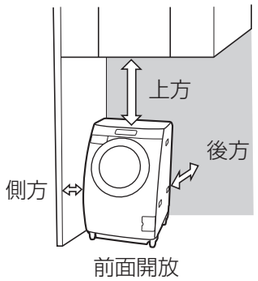
⚠警告

排水できない場所には置かない
（本体の下に水がたまると感電のおそれ）

お願い
- 本体の下をカーペットなどでふさがないでください。
- 本体の周りに糸くずなどが蓄積しないようにしてください。
- 水のかかる場所や水場や湿気の多い場所に置かないでください。（漏電火災・感電のおそれ）

本体の金属部分が、家屋の金属板、流し台のステンレス板などと電気的に接触しないようにしてください。法令により義務づけられています。
法令：電気設備の技術基準の解釈

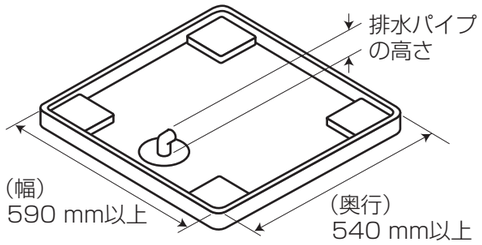
■収納して据え付けする場合は、前面を開放して壁面から表の寸法以上離してください



消防法 基準適合 組込形 可燃物からの離隔距離(cm)			
上方	側方	後方	下方
23 [13]※1	1※2	1	0

※1 [ ]内距離は NA-VX5E5L/R、NA-VX7800L/R、NA-VX3800Lです
※2 排水ホースの接続側は 9 cm以上

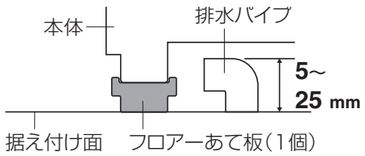
■防水フロアーは、内寸が幅590 mm×奥行540 mm以上であることを確認する



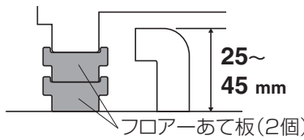
据え付け前のご注意

■排水パイプの高さをチェックしておく
（真下排水時のみフロアーあて板（別売品）をおく）
本体の下に排水口がある場合は、排水パイプが内部部品を傷つけないよう、高さを確保する必要があります。

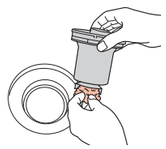
●据え付け面より排水パイプが5～25 mm出ているとき



●据え付け面より排水パイプが25～45 mm出ているとき

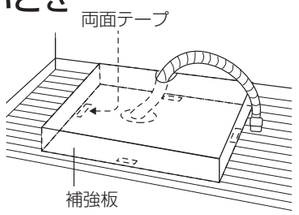


■据え付け前に排水口を掃除する
排水口に糸くずや異物がたまっていると、悪臭やエラー表示（U11）の原因

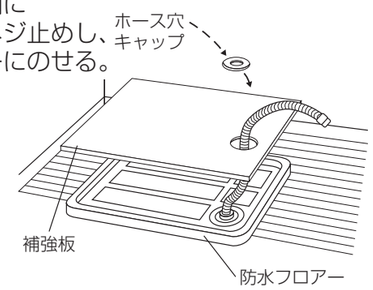


■据え付け面が弱いとき

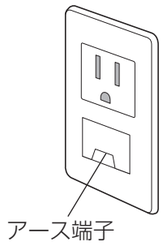
●補強板（別売品）で床を補強する
①補強板の裏側に両面テープを貼り、
②床に固定する。



●補強板（別売品）で防水フロアーを補強する
①補強板の裏側に固定金具をネジ止めし、
②防水フロアーにのせる。

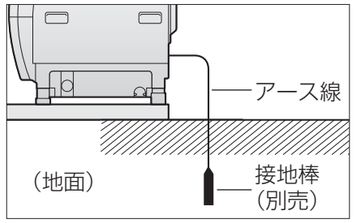


2 電源・アースの確認



■電源コンセントにアース端子がある場合
●接地抵抗値（100 Ω以下）を確認してください。

■電源コンセントにアース端子がない場合



⚠警告

定格15 A・交流100 V のコンセントを単独で使う
（他の器具と併用すると発熱による発火の原因）
●本機は乾燥機付きの洗濯機のため、コンセントは定格15 A以上のものが必要です。

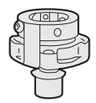
アースを取り付ける
アース線接続
（漏電時に感電のおそれ）
●アース工事は必ず販売店または電気工事店に依頼してください。
（工事費は、本体価格に含まれていません）

●**電気設備技術基準に基づき、必ず電気工事士によるD 種接地工事を行ってください。**
このほかに必ず漏電遮断器が必要です。使用する電源回路に漏電遮断器がない場合は、必ず取り付けてください。
（法令で規定されています。）

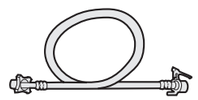
●**ガス管や水道管、電話や避雷針のアース回路および漏電遮断器を入れた他の製品のアース回路には、接続しないでください。**
（法令等で禁止されています）
●据え付け場所の変更やご転居の際には、必ず再度アースの取り付けを行ってください。

付属品（据え付け必要分のみ）

●給水栓つぎて（1個　給水ホースとセット）



●給水ホース（1本：長さ0.8 m）



●外部排水ホース（1本：伸縮式）

●キャップ（1個）

●輸送用固定ボルトを外しカバーを取り付ける
（据え付け前に輸送用固定ボルトを外し、カバーを取り付ける）

スパナ（1個）

カバー（2枚）

ネジ（M4×8）（2個）

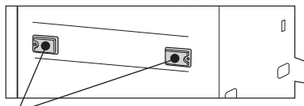
3 据え付けの流れ…裏面へ

6.据え付け後に点検・試運転をする

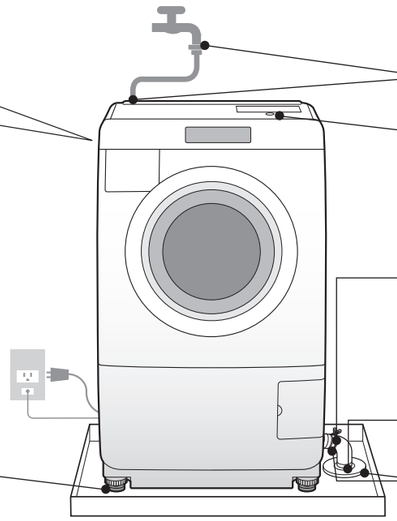
点検項目

据え付け後に以下の項目をチェックして試運転を行ってください。チェック後、必ずサインを記入しお客様に据え付け完了の説明を実施してください。

振動・異常音の原因



- ☐ 輸送用固定ボルト（2本）が外され、カバーが取り付けられていますか？
- ☐ 電源はコンセントを単独で使っていますか？（定格15 A、交流100 V）
- ☐ アースは接続されていますか？
- ☐ 脚（4か所）はゆがんだり、変形していませんか？



✓チェック　担当者サイン

- ☐ 給水ホースや接続部などから水漏れしていませんか？
- ☐ 水準器の円内に気泡があり、水平であることを示していますか？
- ☐ 本体はしっかりした場所に、ガタつきなく据え付けされていますか？（「ガタつきを確認する」参照）
- ☐ 排水トラップがある場合は排水ホースの立ち上がりは10 cm以下になっていますか？（排水トラップがない場合は「外部排水ホースをつなぐ」参照）
- ☐ 排水口に異物等がたまっていませんか？
- ☐ 排水ホースや接続部などから水漏れしていませんか？

必ず試運転をする（試運転しないと、水漏れのおそれがあります）

●ドラム内に何も入れないで「水漏れや異常音・振動※がないこと」「正常に排水すること」を確認してください。
●店頭展示デモモードが設定されている場合があります。試運転をすることで解除されます。

試運転の方法【タッチパネルの場合】

① 水栓を全開し、ドアを閉める
② 戻る ＋ 入 を押したまま、画面を素早くタッチして離すと試運転の画面が表示（「時間」表示中に画面をタッチします）
③ 試運転を始める を押す
④ 輸送用固定ボルトが外れているか確認する
⑤ スタート一時停止 を押し運転を開始（約3分後に自動終了）

試運転の方法【タッチパネル以外の場合】

① 水栓を全開し、ドアを閉める
② 脱水 ＋ コース を押しながら 入 を押す
③ 888 を表示中に コース を押す（bol 表示）
④ 輸送用固定ボルトが外れているか確認する
⑤ bol が表示中に スタート一時停止 を押す
⑥ 運転を開始（約3分後に自動終了）
（NA-SVX880、VX8800は コース の代わりに ∨ を押してください）

（お知らせ）水道水圧が低い場合、自動的に乾燥経路を洗浄する水量を増やす設定が行われます。設定が行われると、運転終了後にお知らせします。
- タッチパネルの場合：画面に案内が表示→確認後、電源を切ってください。
- タッチパネル以外の場合：-Lo が表示→確認後、電源を切ってください。

※ 床が弱い場合は補強板を使用してください。（別売品：参照）

●異常音・振動はありませんか？ →水平を確認してください。
●水漏れはありませんか？ →ホースを正しく接続してください。
●以下の異常時は、エラー報知をします。

U11（※1）
- 排水ホースの立ち上がりは途中で10 cmより高くなっていませんか？（排水トラップがある場合）
- 排水ホースを正しく接続しましたか？
- 排水口が詰まっていませんか？

U14（※1）
- 給水ホースを接続し、水栓を開きましたか？

※1 エラー状態解除後、スタート一時停止 を押すと試運転を再開します。

パナソニック株式会社　ランドリー・クリーナー事業部
〒525-8555　滋賀県草津市野路東2丁目3番1-2号
電話　077-563-2155(大代表)

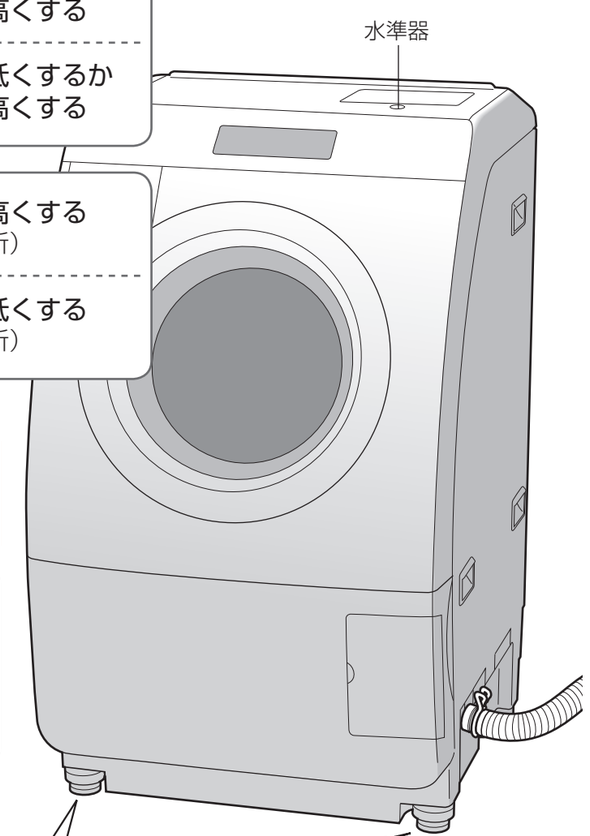
© Panasonic Corporation 2017

AWW9903A0101
S0817-1097

水平を確認する

水準器を見て	傾きを調節
水平	調節は不要
右が高い	右を低くするか 左を高くする
左が高い	左を低くするか 右を高くする
後ろが高い	前を高くする（2か所）
前が高い	前を低くする（2か所）

異常振動を防ぐために



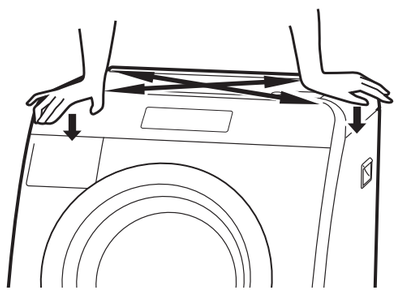
※調節脚は前部2か所です

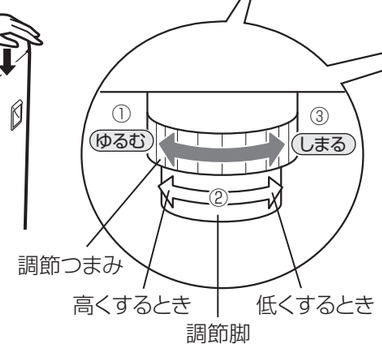
ガタつきを確認する
（振動が大きくなるおそれがあります）

■ガタつきの確認方法

天面対角コーナーを交互に押して脚のガタつきがないか確認してください。

ガタつく場合は脚の高さを調整し水準器で水平を確認してください。





■傾きを調節するとき

①（ゆるむ）に回して緩める。
②高くするか低くして傾きを調節する。
③（しまる）に回して固定する。

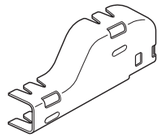
こんなときは別売品を用意してください

別売品

希望小売価格は
2017年8月現在・税抜

■排水口に排水トラップがないとき

「簡易トラップホルダ」
●AXW179-8DZ0
800円

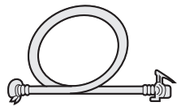


■外部排水ホースの長さが足りないとき

「延長用排水ホース」
●(1 m)
AXW2D-31
1,300円

●(2 m)
AXW2D-32
2,000円

■給水ホースの長さが足りないとき



「延長用給水ホース」
●(0.5 m)
AXW1251-250
1,300円
●(1 m)
AXW1251-201
1,700円
●(2 m)
AXW1251-202
2,000円
●(3 m)
AXW1251-203
2,300円
●(5 m)
AXW1251-205
3,450円

横水栓

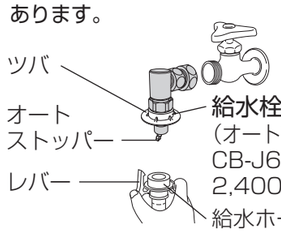
付属の給水栓つぎては横水栓のみで使用できます

●付属の給水栓つぎてと下記紹介の水栓以外を使用すると水漏れする恐れがあり、保証はできません。

■横水栓以外のときは

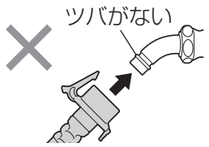
万能ホーム水栓	ワンタッチ式水栓	自在水栓	カップリング横水栓
取り外す	取り外す	取り外す	取り外す

→別売の給水栓ジョイント・継手が必要です。
当社推奨の給水栓ジョイントCB-J6(別売)、給水栓継手AXW12H-J6(別売)があります。



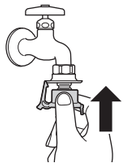
オートストッパー付の水栓は給水ホースが抜けると自動的に給水が止まります。

上記以外は日本電機工業会規格JEM1206に準拠している水栓をお使いください。ご不明な場合は、水栓メーカーにお問い合わせください。
ただし、水栓にレバーをかけるツバのないものは使用しないでください。(水漏れの原因)

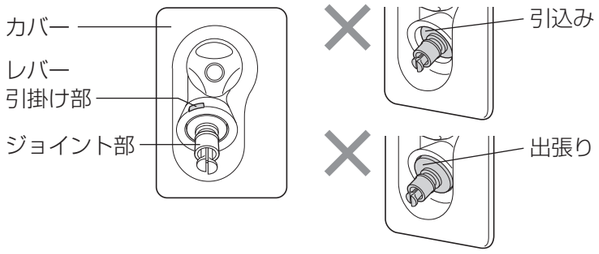


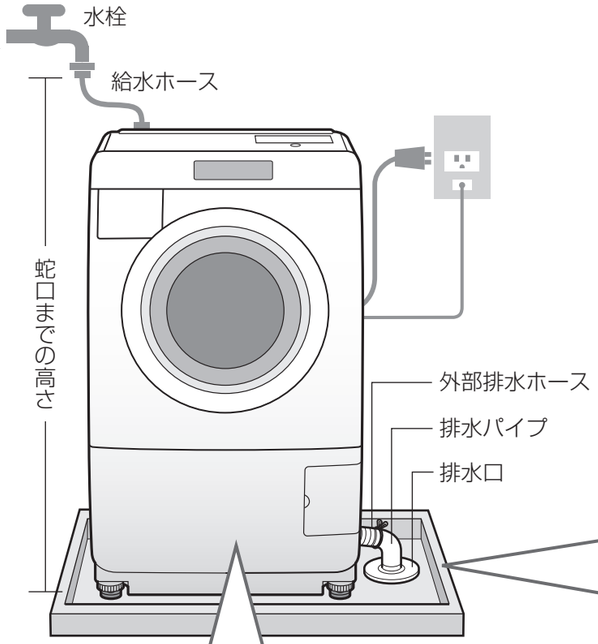
●給水ホースを取り付ける前に、必ず水栓のジョイント部を確認してください。
- ジョイント部に汚れ、カルキ成分、異物付着がある場合はぬれた布で拭き取ってください。汚れ等が取れない場合、サビや傷がある場合は水栓を取り替えてください。

●給水ホースはまっすぐに入れてください。
- オートストッパーの先端がエッジのものがあるため、斜めに挿入するとゴムパッキンを傷つける恐れがあります。



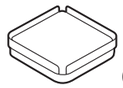
●壁埋め込み水栓について
- カバーにレバー引掛け部を形成している場合、日本電機工業会JEM1206に対応されているものもありますが、壁に組み込む際のジョイント部の出代により給水ホースのレバーが引掛からなかったり、しっかり差し込めない場合やぐらつく場合があります。水栓メーカーにお問い合わせください。





■排水口が本体の下で、排水パイプがあるとき

「フロアーあて板」(1セット4個組)
N-MH3(別売)1,000円



(4個)

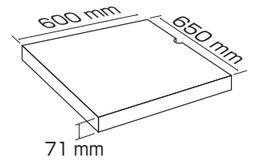
※1セットで、本体と据え付け面(床面)の高さスペースを約2 cm確保できます。

■排水口が本体の下で、排水パイプがないとき

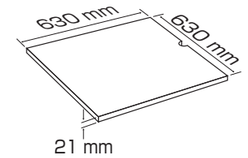
「真下排水ユニット」(4-A.排水口が真下のとき)
N-MH2(別売)2,000円

■据え付け面が弱いとき

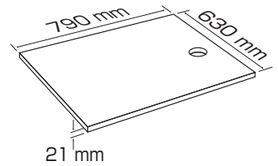
●床(真下排水)の場合
「補強板A」 NSD-600(別売)
11,000円



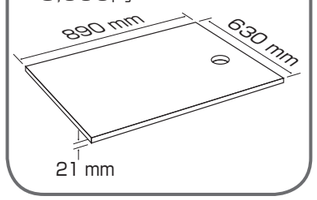
●床(真下排水以外)と防水フロアー(640 mm)の場合
「補強板B」 NSD-630(別売)
8,000円



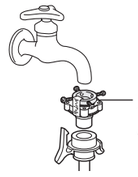
●防水フロアー(幅800 mm)の場合
「補強板C」 NSD-790(別売)
8,000円



●防水フロアー(幅900 mm)の場合
「補強板D」 NSD-890(別売)
8,000円



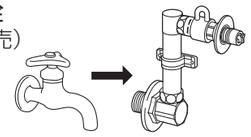
■横水栓で水栓の径が24 mm以上あるときは



大口給水栓つぎて
AXW12H-4130(別売)
1,300円

■水栓の位置が低く、本機の背面に水栓が当たるとき

壁ピタ水栓
CB-L6(別売)
6,500円

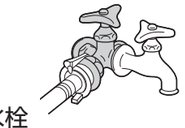


蛇口までの高さ	壁ピタ水栓
1290[1210] mm以上	不要
1290[1210] mm未満 1010 mm以上	蛇口のタイプにより要
1010 mm未満	要

[ ]内寸法はNA-VX5E5L/R、VX7800L/R、VX3800L

お知らせ

●分岐水栓などを利用して、洗濯機給水専用に水栓を分岐すると便利です。
※給水ホースの取り付け・取り外しの必要がありません。



分岐水栓
CB-A6(別売)2,800円

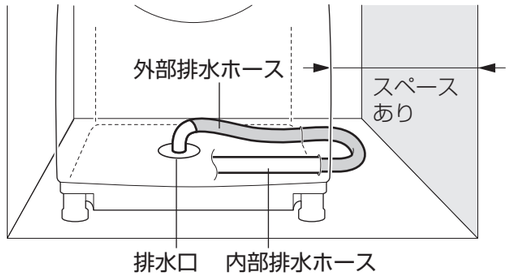
3.据え付けの流れ

排水口の位置によって： 4-A（真下）または4-B（真下以外）へ

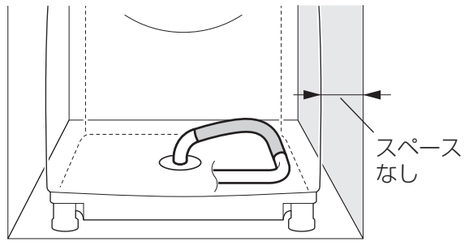
排水口の位置 ／ 排水ホースの接続 ／ 調節・点検

4-A
排水口が真下のとき

横にスペースあり

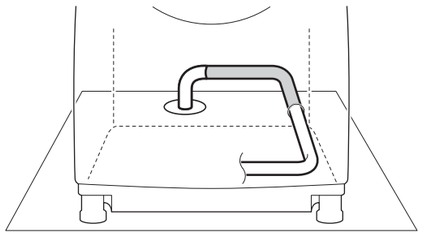


横にスペースなし

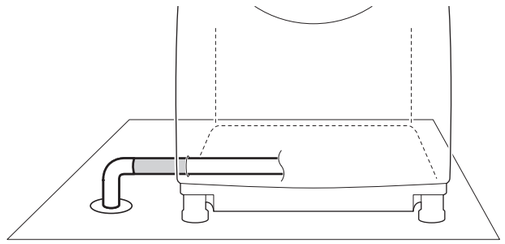


4-B
排水口が真下以外のとき

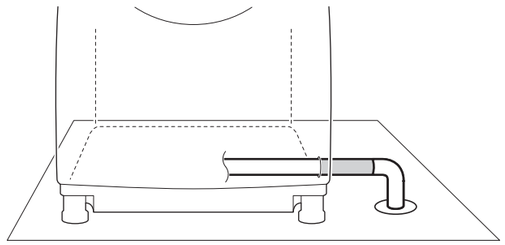
後



左



右



排水口に外部排水ホースをつなぐ

本体を据え付けする

前面パネル・コントローラーユニットを外す

（VX5E5、VX7800、VX3800は前面パネルのみを外す）

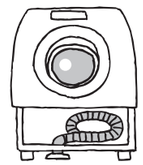
内部排水ホースを付け換える

⚠注意

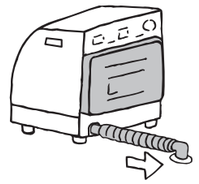
排水ホースの接続は確実に行う
（水漏れの原因）

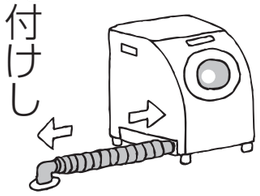
外部排水ホースを接続口につなぐ

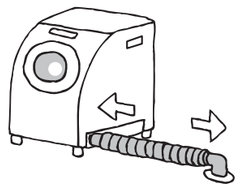
内部排水ホースと外部排水ホースをつなぐ



本体を据え付けし排水口に外部排水ホースをつなぐ







5 給水栓つぎて・給水ホースをつなぐ

6 据え付け後に点検・試運転をする

4-A 排水口が真下のとき

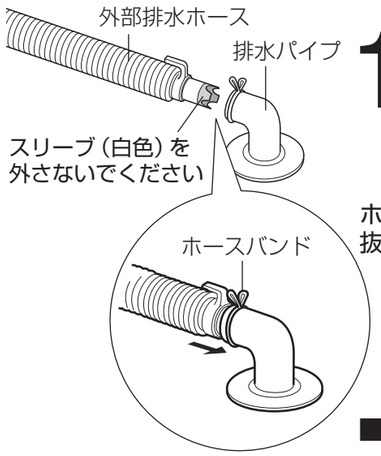
4-B 排水口が真下以外のとき

4-A.排水口が真下のとき

排水パイプの確認

排水口に排水パイプがあるとき

排水口にホースをつなぐ



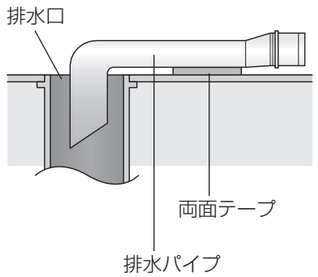
1 排水パイプに外部排水ホースを取り付ける

ホースバンド等でしっかり取り付け抜けないことを確認

■据え付け面が弱いとき
（2.据え付け前の準備）

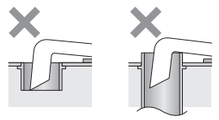
排水口に排水パイプがないとき

真下排水ユニット（別売品）を用意する

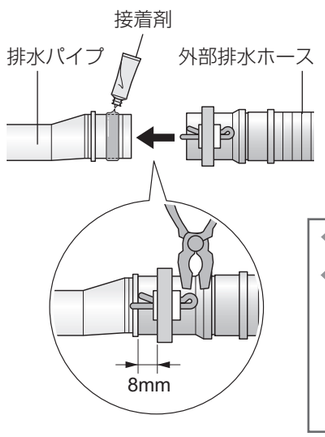


1 排水口に排水パイプを取り付ける

確認

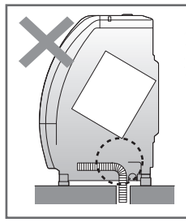


底にあたる場合は、あたらないようにカットしてください



2 排水パイプに外部排水ホースを取り付ける

■据え付け面が弱いとき
（2.据え付け前の準備）

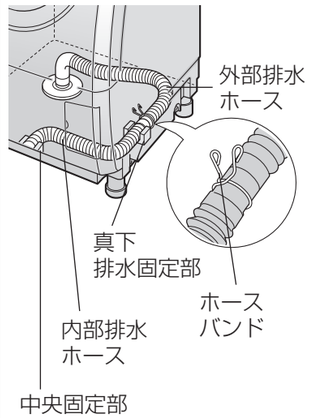


外部排水ホースを直接排水口につながない。
（真下排水ユニットを必ずご使用ください）

本体を据え付けする

横スペースの確認

横にホースを出すスペースがないとき



内部排水ホースを付け換える

1 前面パネル・コントローラーユニットを外す
（4-B参照）

2 内部排水ホースに外部排水ホースを取り付け、ホースバンドで固定する

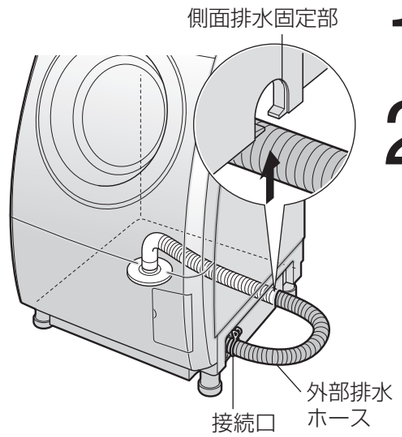
- 外部排水ホースはたるまないように調整してください。
- ホースバンドのつまみは横にしてください。
- 内部排水ホースの中央固定部は、絶対に外さないでください。

3 真下排水固定部に固定する

- 見えにくい場合はウライタを外して確認してください。

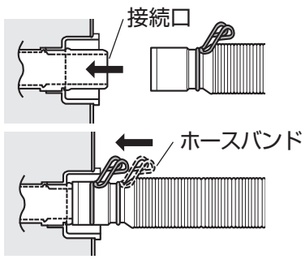
4 コントローラーユニット・前面パネルを元の位置に取り付ける

横にホースを出すスペースがあるとき



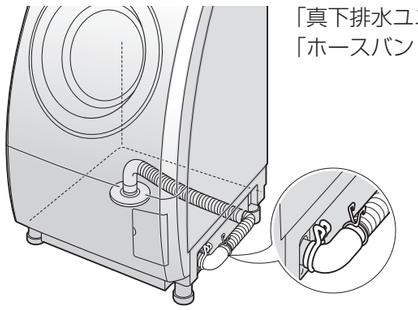
1 外部排水ホースを本体の側面排水固定部にはめ込む

2 外部排水ホースを接続口につなぐ

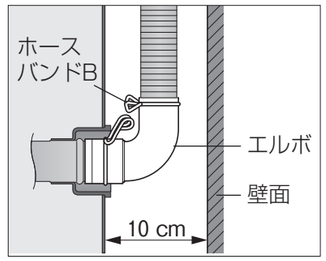


お知らせ

■横のスペースが10 cm程のときは



「真下排水ユニット」（別売）の「エルボ」と「ホースバンドB」をお使いください。



5 給水栓つぎて・給水ホースをつなぐ

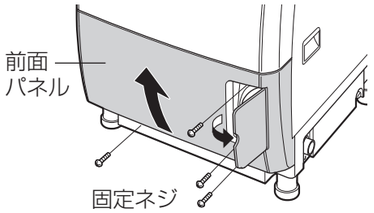
4-B.排水口が真下以外のとき

排水口が右側のとき：“本体を据え付けする”から始めてください

排水口が後方及び左側のとき：前面パネル・コントローラーユニットを外す

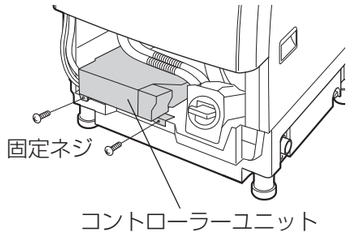
前面パネル・コントローラーユニットを外す

（VX5E5、VX7800、VX3800は前面パネルのみを外す）

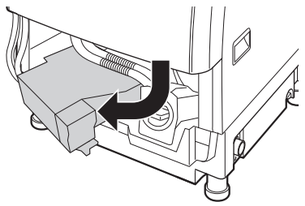


1 本体前面の固定ネジを外し、前面パネルを外す

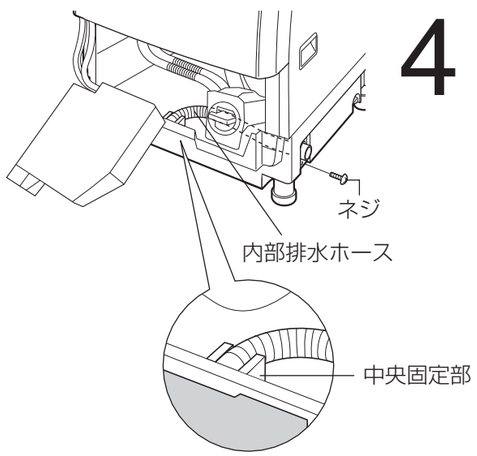
（VX9800、SVX880、VX8800は4か所、VX5E5、VX7800、VX3800は3か所）



2 コントローラーユニットの固定ネジ（2か所）を外す



3 コントローラーユニットを90°回転させて手前に出す



4 右側のネジを外し、内部排水ホースを抜く

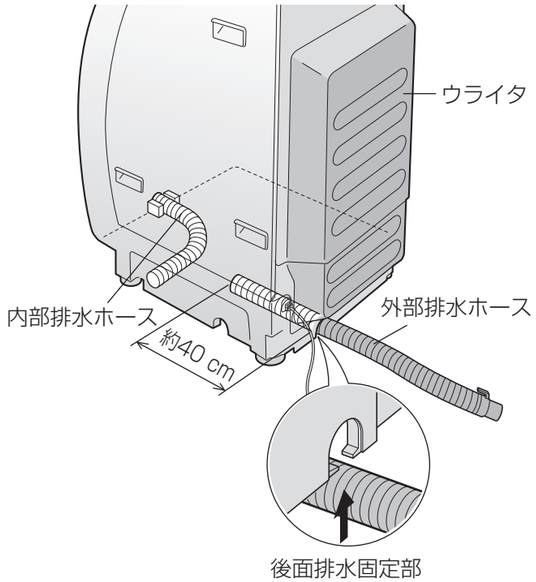
●内部排水ホースの中央固定部は、絶対に外さないでください。

排水口の位置

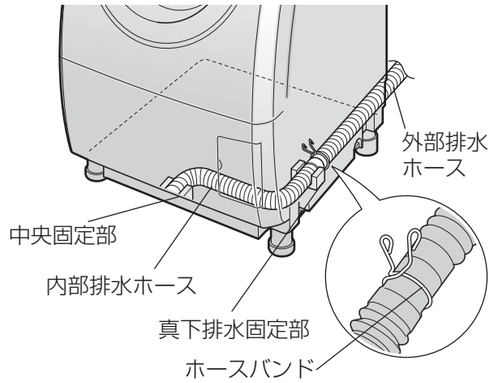
内部排水ホースを付け換える

排水口が後方にあるとき

内部排水ホースを付け換え、外部排水ホースとつなぐ



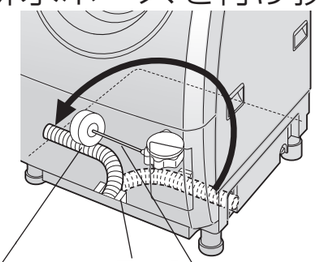
①外部排水ホースを伸ばした状態で約40 cm本体内に挿入し、後部排水固定部に固定する。
②内部排水ホースに外部排水ホースを取り付け、ホースバンドで固定する。
③内部排水ホースを真下排水固定部に固定する。
●見えにくい場合はウライタを外して確認してください。
④外部排水ホースのジャバラを縮め、たるみをなくして真っ直ぐにする。
⑤コントローラーユニット・前面パネルをリード線をはさみ込まないようにして元の位置に取り付ける。



●内部排水ホースの中央固定部は、絶対に外さないでください。

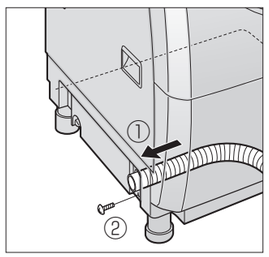
排水口が左側にあるとき

内部排水ホースを付け換える



●内部排水ホースの中央固定部は、絶対に外さないでください。
●排水モータのロッドに力を加えないでください。
（ロッドの折れ、曲げは排水異常になります）

①内部排水ホースを左側排水固定部に固定する。
②接続口を左側にネジで固定する。

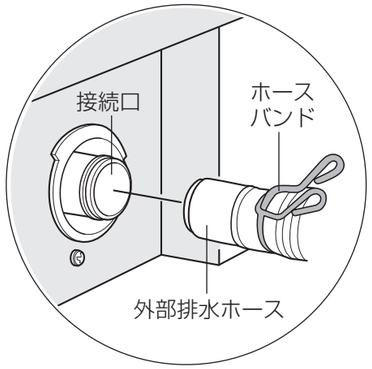


③付属のキャップを本体右側面に付ける。
④コントローラーユニット・前面パネルをリード線をはさみ込まないようにして元の位置に取り付ける。

本体を据え付けする

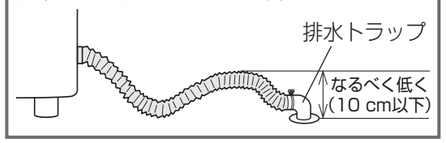
外部排水ホースをつなぐ

1 外部排水ホースを接続口に接続する

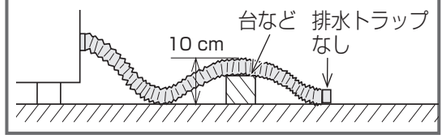


■外部排水ホースの引き回し

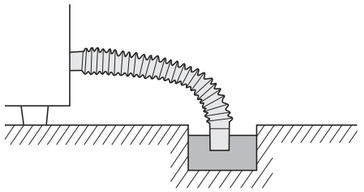
（排水口に排水トラップがある場合）
途中の立ち上がりはなるべく低くしてください。



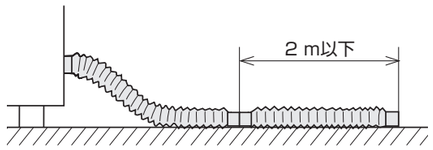
（排水口に排水トラップがない場合）
途中で約10 cm立ち上げてください。
または、簡易トラップホルダ（別売品AXW179-8DZ0）を使用してください。



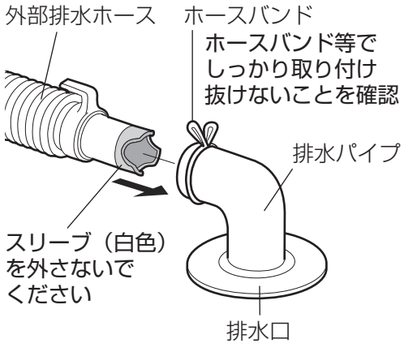
●先端を水中に入れない！



●延長用排水ホースの長さは2 m以下に！



2 外部排水ホースを排水パイプに接続する



外部排水ホースの長さが足りないとき

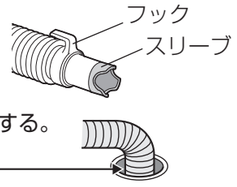
別売の内径30 mmの延長用排水ホース（1 m：AXW2D−31　2 m：AXW2D−32）をお求めになり、図のように接続してください。

①延長用排水ホース（別売）を差し込む

②ホースバンドで固定する

●先端部を直接、排水口に差し込む場合

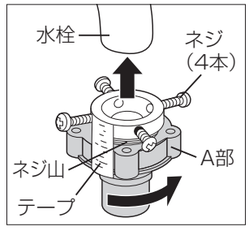
①スリーブ（白色）を外す。
②ホース先端部を押さえてつぶしながらフックを抜く。
③スリーブ（白色）を付ける。
④排水口に差し込み、引っ張っても抜けないことを確認する。



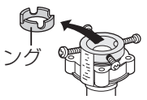
5.給水栓つぎて・給水ホースをつなぐ

1 給水栓つぎてを水栓に固定する

①ネジを緩める。
②水栓につなぎ、ネジを均等に締める。
③テープをはがす。
④A部を右に回してしっかり締める。
（緩いと水漏れの原因）



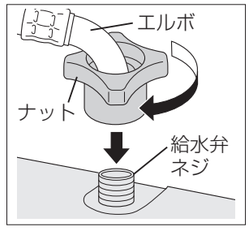
●水栓の径が18 mm〜24 mmのときは、リングネジを緩めてリングを外してください。



お願い
給水栓つぎて・給水ホースは必ず新品を取り付けてください
（古いものを使用すると水漏れの原因）

2 給水ホースを給水弁ネジにつなぐ

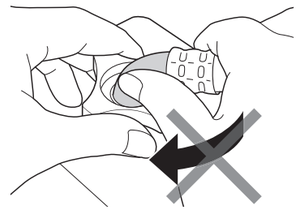
①給水ホースの引き回しをしやすいように、エルボの位置決めをする。
②ナットと給水弁ネジを水平に合わせて傾かないようにしっかりとナットを締め付ける。
（エルボを回して追い締めをしない）



●ぐらつきや緩み・傾きがないか確認してください。
（緩みや傾きがあると水漏れの原因）

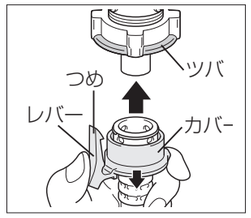
⚠注意

エルボを回して追い締めしない
（水漏れの原因）



3 給水ホースを給水栓つぎてにつなぐ

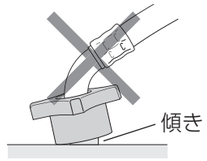
①レバーを押し、カバーを押し下げたまま差し込む。
②レバーのつめをツバに掛ける。
（外れると、水漏れの原因）

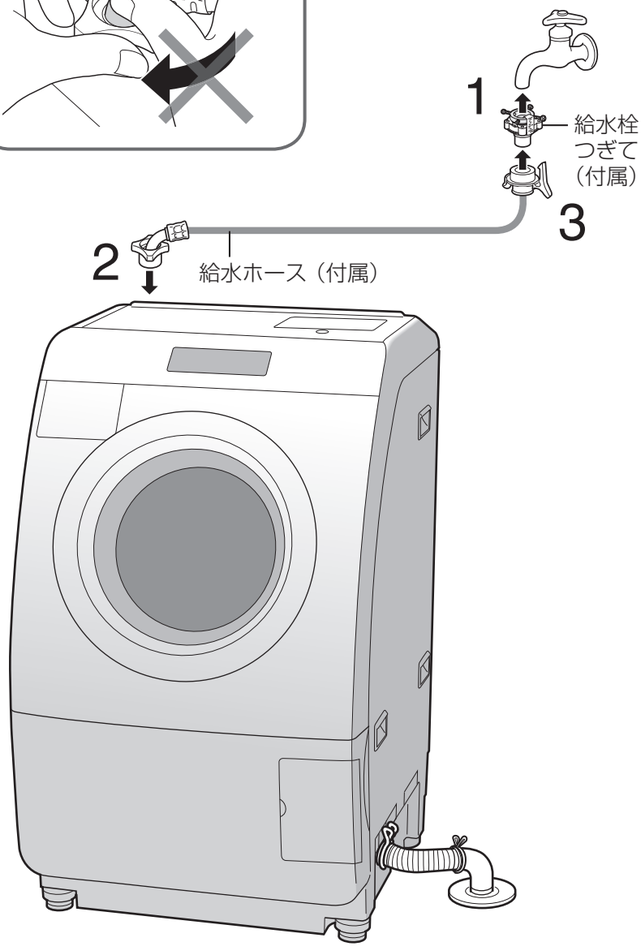


⚠注意

給水ホースは無理に折り曲げない
（ホース折れのクセが付き、水漏れの原因）

ナットは傾きがないようしっかり締める
（水漏れの原因）

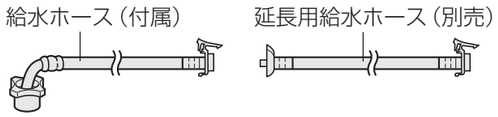




お願い

●給水栓つぎてをつなぎ直すときは、ネジ山が約4 mm見えるまでA部を左に回してからつないでください。

■給水ホースの長さが足りないとき
●販売店で延長用給水ホースをお求めください。



■給水ホースの外し方
ホース内の水を抜きホースを外します。（水の飛び散りを防ぐため）

①水栓を閉じてドアを閉める。
②電源を入れてスタートする。
③約1分後、電源を切る。
④レバーを下に押し、カバーを押し下げたまま、ホースを外す。